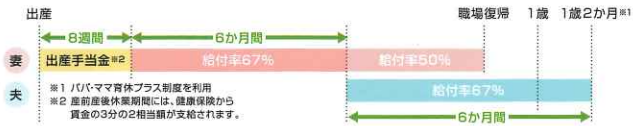


## Q4 男性が育休をとったら、収入が心配…



- 育児休業給付金が支給されます。  
育児休業開始から6か月間は給付率67%、それ以降は50%。



- 育児休業中は社会保険料が免除されます。

手取り収入は休業前の約8割!

### 事例を見てみよう!

## Q5 実際に取得した人はどんな風にとったの?



上笹 遠さん  
【年齢】32歳  
【職業】会社員  
【子ども】2歳7か月  
【育休取得期間】2017年5月8日から約1か月間  
(2019年12月末時点)

- 育児休業の取得を決めたきっかけは?  
妊婦健診や両親学級に欠かさず付き添い、父親としての心構えや準備をする中で、子育てに主体的に関わりたいという思いが育まれ、育休を取ることを決めました。
- 育休期間はどのように決めたの?  
仕事やキャリアとのバランスも鑑みつつ、妻にとっても心身の負担が非常に大きく、子どもにとっても大切な時期である産後1ヶ月を一番近くで支えたいと考え、1ヶ月取得しました。
- 育児休業取得にあたって心がけたこと  
当時の部課長を巻き込みながら、私が担当していた業務を可視化したな卸し、業務特性にあわせて複数の方に早期から引き継ぎしました。チームとして受け持ってもらうことで負荷分散しただけでなく、復帰後の働き方の見直し(属人化させない)にも繋がりました。



# イクメン待 増加中!

今こそ! 取ろう、育児休業。

ニッポンに「イクメン効果」を。

厚生労働省では、育児を積極的に行う男性「イクメン」を応援し、男性の仕事と育児の両立を推進するイクメンプロジェクトを実施しています。

イクメンプロジェクト公式サイトでは、取組事例集や体験談の掲載、各種イベントの紹介等を行っています。また、育児休業や両立支援などの制度を活用して仕事と育児を両立するためのヒントをまとめたハンドブックなどもダウンロードできます。



ハンドブック  
2020年度改訂版



<https://ikumen-project.mhlw.go.jp>



## 男性のみなさん、 こんなお悩み ありませんか?

### 会社で困っていること

- 長時間労働で休みがない、育児・家事をする時間がない
- 育児・家事のために早く帰りたいけど上司、同僚の手前、帰りがづらい

### 家庭で困っていること

- 育児・家事を妻に任せきり。このままでは職場復帰が難しいと言われる
- 2人目が欲しいけど、妻の負担が重くこのままでは難しいかも

男性の育児・家事への参加、  
育児休業取得で

一気に  
解決!



### イクメンのススメ

## Q1 イクメンになるといいことがあるの?

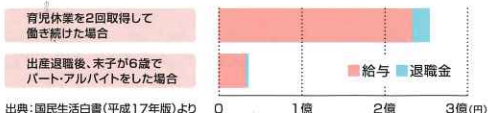


### 男性にとって

- 子どもの成長を間近に感じられる  
子どもは日に日に成長。昨日できなかったことが、今日できるようになったことに気づけるのは、イクメンの醍醐味!
- 仕事の効率が向上  
「時間までに仕事を終わらせる」との意識を持ち、仕事の優先順位をつけて無駄を排除すると、効率的な仕事が身に付き、長時間労働が改善!

### 家族にとって

- 夫婦が仲よし、家庭が安定  
夫婦で話し合って育児・家事を行えば、家庭生活、夫婦関係が良好に
- 妻が働くとも経済的にも安定  
就労を継続した場合と、一度退職してパート等で再就職した場合では、生涯所得に大きな差が



そして、あなたがイクメンになることで…

- 効率的な働き方が同僚にも浸透すれば、組織全体の業務効率が向上
- 「お互い様」の気持ちの共有により、育児・家事にさらに理解のある職場風土が醸成  
など、企業にとってもメリットがあります!



### 育児休業制度を知る!

## Q2 育児休業はどんな制度?



- 出産から原則1歳(保育所に入所できないなどの場合は最長で2歳)まで取得できる休業。  
なお、会社に制度がなくても、法律で定められた制度のため、育児休業を取得できます。

## Q3 男性も育休を取れるの?

- 出産した女性(母親)だけでなく、父親である男性も育児休業を取得できます。妻が専業主婦でも取得できます。

- 男性が妻の出産後8週間以内に休業した場合には、2度目の育児休業を取得できます。(パパ休暇)



- 夫婦ともに育児休業を取得した場合には、1歳2か月まで育児休業を取得することができます。(パパママ育休プラス)

